

# Mizuho Daily Market Report

2023/10/20

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.80	149.80	▲0.13	▲0.01
EUR	1.0538	1.0582	+0.0046	+0.0054
AUD	0.6298	0.6329	▲0.0007	+0.0015
SGD	1.3742	1.3728	▲0.0006	+0.0027
CNY	7.3169	7.3104	▲0.0061	+0.0044
MYR	4.7684	4.7700	+0.0230	+0.0582
THB	36.47	36.47	+0.18	+0.29
IDR	15820	15815	+85	+125
PHP	56.85	56.86	+0.15	+0.19
INR	83.28	83.24	▲0.03	▲0.01
VND	24582	24565	+33	+115

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.990%	+7.5 bp	+29.3 bp
日本(10年)	0.840%	+3.1 bp	+8.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.931%	+0.7 bp	+14.5 bp
オーストラリア(5年)	4.379%	+9.1 bp	+36.9 bp
シンガポール(5年)	3.383%	+6.7 bp	+11.9 bp
中国(5年)	2.624%	+3.1 bp	+2.1 bp
マレーシア(5年)	3.795%	+3.3 bp	+7.4 bp
タイ(5年)	3.012%	+1.2 bp	+11.4 bp
インドネシア(5年)	6.879%	+16.2 bp	+24.5 bp
フィリピン(5年)	6.338%	▲1.6 bp	+9.4 bp
インド(5年)	7.379%	+2.0 bp	+5.9 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,414.17	▲0.7%	▲0.6%
N225(日本)	31,430.62	▲1.9%	▲3.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,090.33	▲0.4%	▲2.6%
ASX(オーストラリア)	4,041.45	▲1.1%	▲2.1%
FTSTI(シンガポール)	3,099.60	▲1.2%	▲3.7%
SSEC(中国)	3,005.39	▲1.7%	▲3.3%
KLSE(マレーシア)	65,629.24	▲0.4%	▲1.2%
SETI(タイ)	6,846.43	▲1.2%	▲1.3%
JKSE(インドネシア)	1,442.66	▲0.3%	▲0.1%
PSE(フィリピン)	6,219.16	▲0.8%	▲0.7%
SENSEX(インド)	1,423.04	▲1.0%	▲1.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,087.85	▲1.4%	▲5.5%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	287.34	+0.5%	+3.3%
金	1,974.46	+1.4%	+5.6%
原油(WTI)	89.37	+1.2%	+7.8%
銅	7,928.00	+0.3%	+0.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	150.50
EUR/USD	1.0470	—	1.0650
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3280
USD/MYR	4.7120	—	4.7980
USD/THB	36.00	—	37.90
USD/IDR	15730	—	15870
USD/PHP	56.40	—	57.10
USD/INR	82.90	—	83.45
USD/VND	24,300	—	24,700

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は149円台後半でオープン。オープン直後に売りが強まる場面があったものの下落は149円台半ばまで。ほどなくして値を戻し、149円台後半まで上昇したものの、依然として強い為替介入への警戒感からか上値は重く推移。その後はその他に材料のない中、149円台後半の狭いレンジ内での推移が続き、そのまま水準で海外時間に渡った。

アジア通貨は下落。マレーシアリンギットは25年ぶりの安値に落ち込んだ。米連邦準備理事会(FRB)が高金利を長期間維持するとの見方が再び強まり、米10年国債利回りが16年ぶりの高水準を記録したことが響いた。

海外市場のドル円は149円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数は予想より良好な内容となるも、米失業保険継続受給者数は予想より悪化し、強弱まちまちな結果となり、ドル円は反応薄。続いて発表された米9月中古住宅販売件数は予想を上回るも、特段大きな値動きは見られず。その後、注目のパウエルFRB議長の発言を控え、150円手前まで上昇する。NY正午に行われたイベントにて、パウエルFRB議長の「FOMCはリスクや累積利上げを踏まえて慎重に進めている」、「力強い経済の追加証拠があれば利上げに値する可能性」等との発言を受け、利上げ期待が後退し、149円台半ばまで売られる。しかし、続いて行われた質疑応答では「現在の政策、引き締め過ぎでないことは明らかだ」と追加利上げの選択肢も排除しないと思わせる発言を受け、149円台後半近辺まで買い戻される。その後は小幅反落したものの、149円台後半でクローズ。

## 【金利】

金利市場は長期ゾーンでの上昇が目立った。パウエルFRB議長からは更なる利上げを示唆する発言は見られず、短期ゾーンは買い優勢。利上げ織り込みは低下するも、現状の政策がタイトではない旨の発言が出るなど金利が上昇に転じ、カーブとしてはツイストステープ化。10年債利回りは5%近くまで上昇した。引き続き“Higher for longer”の可能性の高さが意識される環境。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。注目されたパウエル議長の発言は利上げ余地を残したことで、引き続き、150円手前での推移が続く。今朝方の東京CPIはコア、コアコアが市場予想を上回ったものの、円買いは限定的。節目の150円の重さも意識されるが、基本的には底堅く推移すると予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 9月 全国CPI  
(アジア) 9月 NZ 貿易収支  
(アジア) 9月 マレーシア CPI  
(アジア) 中国 LPR(1Y, 5Y)  
(欧州) 10月 英 GfK消費者信頼感  
(欧州) 9月 ユーロ圏 EU27か国新車登録台数  
(欧州) 9月 仏 小売売上高 季調済  
(欧州) 9月 愛 PPI  
(欧州) 9月 独 PPI  
(欧州) 9月 英 公共部門純借入所要額 / 中央政府純借入所要額  
(欧州) 9月 英 公共部門純借入額 / 公的部門純借入額  
(欧州) 9月 英 小売売上高  
(米国) ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演  
(米国) ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演  
(米国) ロガン・ダラス連銀総裁講演  
(米国) 米EU首脳会談(ワシントンDC)

